



十西小だより

弥富市立十四山西部小学校
学校だより 第6号



令和元年5月9日

運動会の練習が始まりました

10連休が終わり、運動会の練習が本格的に始まりました。連休の関係で、例年に比べ練習時間が十分とれませんが、子どもたちは話をよく聞き、てきぱきと動いています。特に高学年の子どもたちは、今までの経験を生かし、低学年にお手本を見せてくれています。「学ぶ」は、「まねぶ」と同じ語源で「まねる」からきているという説があります。身近な素晴らしいお手本をまねながら動きを学び、低学年の子どもたちも順調に練習を進めています。

かけ足しながら列を整えます！



「ばんざい！」
元気よく言えたかな？



「あいりちゃん」の花が咲いています ～アイリンブループロジェクト～



東日本大震災で犠牲になった佐藤愛梨ちゃん（当時6歳）の最期の場所にフランス菊が咲いていました。この花が新しい芽を出し、いくつもの命をつなぎ、「奇跡の花」と呼ばれるようになりました。このフランス菊は愛梨ちゃんの生きた証として「あいりちゃん」として商標登録されました。「アイリンブループロジェクト」という活動は、「あいりちゃん」を大勢の人々が関わって育て増やし、命の大切さを世界へとつなぎ、最終的には「あいりちゃん」の花が心の復興としてのシンボルになり、見るだけで心の防災教育につながることを目指しています。



弥富市の小中学校も、平成29年から「あいりちゃん」を育て、東日本大震災を忘れず、防災意識を高めようというねらいでプロジェクトに取り組んでいます。

今年も「あいりちゃん」が見事に花を咲かせています。子どもたちが「自分の命を自分で守る」ことができる力を身に付けられるよう支援していきたいと思えます。